

広報たかつき

知る 広がる 好きになる

TAKATSUKI

Days

第71期王将戦に登場!

将棋のまちの 将棋スイーツ



10 令和4年度 施政方針

16 お出かけ時の感染対策

24 コミュニティ・スクール

令和4年

4

No.1409

第71期王将戦第2局に登場した 高槻のスイーツはこれ!

高槻で王将戦が開催されてから、はや2カ月。

将棋界最強ともいわれる渡辺明王将と藤井聡太竜王の対局とともに注目を集めたのが対局中に棋士がオーダーする「おやつ」。高槻の対局で用意された全スイーツをご紹介します。

1月22日、23日に行われた第71期王将戦第2局。渡辺明王将(名人・棋王)と挑戦者・藤井聡太竜王(王位・叡王・棋聖)が、ここ高槻で勝負を行った。対局には、勝負メシとおやつが欠かせない。王将戦は食事は昼2回、おやつは各日午前・午後の計4回。高槻では、食事は対局会場の山水館が、おやつはおもに地元の店が棋士へのおもてなしとして提供している。食事とおやつは、写真と説明付きのメニューを見て棋士がオーダーするしくみ。おやつはなしで飲み物だけ、複数、食事と一緒に頼むなどさまざまなパターンがあるが、今年は6つのスイーツがオーダーされ、メディアやSNSに登場した。



将棋界8大タイトルを分け合う2人の実力者による一戦は、激戦の末、藤井竜王が勝利



キュートな姿が日本中で話題に!

提供されたのはプレーンとチョコチップ

フルーツ大福はカットして、見た目も楽しみながら

春スイーツといえば、いちごははずせない!

その他のラインナップ



ショコラムース(左)
フルーツガーデン(右)
(berge お菓子の木)
チョコにコーヒームースをのせてコーティング。チョコスポンジをチョコビスキュイで巻いて生チョコクリームとフルーツで飾ったケーキもチョコ風味。
※いずれも王将戦限定のため当日のイメージで再現



郷土の華 高槻城
(銘菓の里 井つつ)
高山右近の紋、七星紋をかたどった桃山生地に小倉あん、抹茶・栗・梅のいずれかのあんを包み、高槻城の天守閣と同じ三層に



トマト寒天~緋槻~
(大阪 味源)
赤ワインでコンポートしたフルーツのような三箇牧トマトを、高槻特産糸寒天を使ったプルプルの寒天にイン。ワインソースで大人の味

なぜ王将戦が高槻で?

王将戦の高槻開催は平成31年1月から。市制施行75周年の平成30年に日本将棋連盟と締結した自治体初の包括連携協定がきっかけだ。高槻は歴史的に将棋と関わりが深く、市ゆかりの棋士も多数活躍してきた「将棋のまち」。将棋文化を振興する取り組みを進めている。



美しい自然と天然温泉、おいしい料理で高槻の豊かさを満喫してもらえるよう、会場は摂津峡 花の里温泉 山水館



①はにたん最中
(創作銘菓 薩喜庵)
ていねいに炊き上げた北海道産小豆に高槻特産糸寒天を加えたみずみずしくあっさりめのあんど皮のセット。食べる前に詰めるのでサクサク

②幸せのリング
⑤しあわせプリン
(パティシエ コウタロウ)
しっとりふわふわの焼きドーナツは、ロゴに笑顔で幸せになってほしいという願いを込めた。平飼い鶏の卵ときび糖を使ったプリンもやさしい味わい

③つきたてお餅のいちご大福
(銘菓の里 井つつ)
朝ついたやわらかい餅に、やさしい甘さのミルクあんとお大粒のいちごをまるごと包んだ春の定番人気商品のひとつ

④あまおう苺のモンブラン
⑥ゴロゴロあまおう苺のタルト
(公園と、タルト)
ジューシーな大粒いちごが主役。ザクザクの生地にジャムやクリームを重ねたモンブランと、濃厚なカスタードクリームとの相性が奥深いタルト

一挙公開!

歴代王将戦のおもてなしスイーツ

過去に行われた王将戦でももちろん、「おやつ」は供されていた。

高槻で王将戦が初めて開催された第68期から昨年の第70期まで、対局の舞台に登場したすべてのスイーツは、こちら。



70期

渡辺明王将(名人・棋王) vs 永瀬拓矢王座

永瀬王座の挑戦に渡辺王将が勝利、3連覇を果たした。おやつ好きで知られる渡辺王将が2度も飲みものだけという対局だった。

プリンアラモード

(パティスリーほんだ)

40年来のレシピで作るカスタードプリンに生クリームとフルーツをトッピングした、ファンに愛される看板商品



プリン好きなら
選ばずには
いられない



生チョコショート

(パティスリーほんだ)

ふわふわできめ細やかなスポンジに、口どけなめらかなショコラクリームがたっぷり。ここちいい余韻が楽しめる

米ロールケーキ

(パティスリーほんだ)

米粉を使ったもちり、ふわふわ生地のロールケーキ。甘さ控えめの生クリームの中には大納言小豆と栗も



上生菓子

(創作銘菓 薩喜庵)

春一番に咲く梅を白あん入りのねじり梅に、この時期の縁起物でもある南天は黒こしあん巻きにあしらった

高槻ようかん

(創作銘菓 薩喜庵)

かつて摂津峡付近でも作られた高槻特産糸寒天を北海道産小豆に混ぜたあっさり味のようかん。抹茶と小豆、2種の味が



摂津の流れ

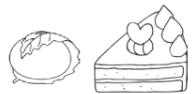
(創作銘菓 薩喜庵)

カステラ生地の縞模様を川の流れるに見立て、高槻特産糸寒天入りの粒あんを巻いた生菓子展技術優秀賞スイーツ

高槻の将棋スイーツに興味がある店は、高槻市観光協会へ (TEL.072-675-0081)

棋士をもてなし
スイーツを募集!

高槻では今後も王将戦が開催される予定。王将戦以外にも、関西将棋会館ができれば「勝負メシ」や「おやつ」が必要な対局も増えてくるはず。高槻だけの将棋グルメやおみやげもあれば、棋士にもファンにも喜ばれそう。



※段位、称号は対局当時

69期

渡辺明王将(名人・棋王) vs 広瀬章人八段

第2局の高槻では、広瀬八段が勝利したが、最終的には渡辺王将がタイトル防衛に成功した。 ※王将戦は七番勝負(全7戦)で、先に4勝した方が勝ち

郷土の華 高槻城

(銘菓の里 井つつ)

王将戦のおやつメニューにもっとも多く登場している高槻スイーツの和の定番。長年愛され続けるロングセラー



西国街道

(銘菓の里 井つつ)

カステラ生地表面の凹凸と白い餅で往時の街道を表現。抹茶と珈琲の2つの味で、それぞれ栗あん粒あん入り

いちごミルク

(berge お菓子の木)

新鮮ないちごの上に練乳ミルクをかけ、やさしい甘さの生クリームで仕上げたミルクィなショートケーキ



高槻は洋菓子も
おいしいことに
気づいてくれた!?

berge お菓子の木からは、王将戦仕様の「ガナッシュタルト」もスタンバイしていた ※現在は作られていない(写真は当時)



記録係をしていた高槻在住棋士の古森悠太四段がオーダー。個人的に通うお気に入りの店ののだとか



68期

久保利明王将 vs 渡辺明棋王

3期目の防衛をめざす久保王将に、渡辺棋王が勝利。タイトルも奪取した。久保王将はこの対局以前にも、たけのご狩りに、たびたび高槻を訪ねたことがあったのだとか。

郷土の華 高槻城

(銘菓の里 井つつ)

直径約10センチ。高山右近の紋と、高槻城の三層の天守閣をモチーフにした高槻名物。全国菓子博覧会金賞



抹茶、栗、梅の3種
6等分~8等分に
切り分けて



つきたてお餅のいちご大福

(銘菓の里 井つつ)

1月から4月中旬までの限定品。餅にあんといちごをまるごと包んだ。あんはつぶあんとミルクあんの2種

濃厚ショコラ

(berge お菓子の木)

バレンタイン時期限定。蒸焼製法で実現した、口に含んだとたん、さっと溶けていくような独特の舌ざわりが特長



イチゴショート

(berge お菓子の木)

北海道産小麦とはちみつで仕上げたふわふわスポンジに、やさしい甘さの生クリームといちご。定番人気の王道ケーキ

※2~5ページで紹介したスイーツは、王将戦が開催された1月時期のもの。「王将戦限定」とあるもの以外でも、とくに生菓子や生ケーキには季節商品もあるため、購入したい場合は店に確認を

01 関西将棋会館建設プロジェクト 総額5億円目標のクラウドファンディング第2期



著名な棋士を起用したビジュアルで関西将棋会館建設支援を広く呼びかけ

「一千年の歴史を紡ぐ『将棋』を未来のこどもたちへ。昨年7月末、高槻市と日本将棋連盟がタッグを組み、ふるさと納税型のクラウドファンディングに挑戦。目標を超える約2億3,000万円の寄附を集め、「西の聖地」建設への期待をうかがわせた。第2期は4月上旬スタート。市外に住む家族や友人に知らせよう。市民も参加可能なので、ぜひ支援を!

問合せ TEL.072・674・7830 (観光シティセールス課)



くわしくは特設サイトを



現在、大阪市福島区にある関西将棋会館が令和5年度には高槻へ! 建設予定地はJR高槻駅西口すぐ



関西将棋会館高槻移転をPRするラッピングバスも4台運行中

02 王将戦では 会場の外にも注目

恒例の関連イベントにファン殺到! 棋士も登壇する前夜祭は23倍越えの競争率。対局の行方を同時進行で伝える大盤解説会も競争率約5倍。さすがの注目度!

高槻こども王将戦の優勝者は封じ手開封立ち合いに同席! 全国の小学生を対象に、王将戦の一日目に合わせて開催。優勝した谷口陽飛さんにはサプライズ副賞として、封じ手開封に立ち合えるという特別な体験が。

市営バスの行先表示が王将戦仕様! 「将棋のまち」のラッピングバスとは別に、王将戦期間には回送中のバスに歓迎メッセージが表示。



番外編



SNSでファンを増やす野見神社の花手水も、この日は王将戦がテーマだった。奉納しているのは石田花店。「頭脳の格闘技、火花を散らす戦いをイメージした」のだそう

04 高槻市長vs島本町長中将棋対決第2戦 「高槻戦国無双将棋合戦」が開催

関西将棋会館の高槻移転決定を記念し、江戸時代に盛んに行われていた中将棋で戦う将棋イベントが昨年12月に開催。今回は人気ゲーム「戦国無双5」とタイアップ。会館移転の支援を呼びかけるとともに、将棋振興の取り組みや戦国武将をはじめとした高槻の魅力を広く発信した。



「戦国無双5」とタイアップし、高槻市長を羽柴秀吉、島本町長を徳川家康に見立ててPR



対局の行方も、PR動画も、YouTube「BOTTOたかつきチャンネル」で公開中



豪華なゲスト棋士たちによる軽妙なトークと解説は今回も健在で、将棋に「くわしくなくても楽しめる」と好評だった

女流棋士による「将棋のまち高槻」のPR動画も



里見香奈女流四冠を高槻に招き「BOTTO」してもらった動画で、関西将棋会館ができるまちの魅力を、里見女流四冠の実感とともに紹介

BOTTO たかつき プレゼンツ



「将棋」は、高槻で没頭できる魅力をPRする観光プロモーション「BOTTOたかつき」イチ押しのジャンル

05 高槻は昔から 「将棋のまち」!

高槻城があった頃、高槻では将棋が広く楽しまれていたといわれている。武家屋敷が広がっていた高槻城の三の丸跡からは、当時の将棋駒が多数出土。市内の旧家では将棋本などが伝来していて、娯楽として定着していたことがうかがえる。



上) 携帯サイズの将棋の指南書「象碁指方伝」も右) 江戸時代の小將棋や中将棋の駒が多数見つまっている(写真は小將棋)



06 若手からベテランまで多士済々 高い高槻の棋士輩出率

現在、全国約160人の現役棋士中6人が高槻出身・在住者。自治体の数は約1,700なので、やはり多い。第1号は明治25年生まれ故・中井捨吉八段。



桐山清澄九段 昭和22年生まれ。「棋王」「棋聖」のタイトル経験者



福崎文吾九段 昭和34年生まれ。「十段*」「王座」のタイトル経験者



浦野真彦八段 昭和39年生まれ。詰将棋づくりの名手



長沼洋八段 昭和40年生まれ。NHK連続テレビ小説に出演も



伊奈祐介七段 昭和50年生まれ。癒しはコーヒーブレイク



古森悠太五段 平成7年生まれ。高槻将棋界の最若手



引退棋士 東和男八段 日本将棋連盟の役員歴も

※のちの竜王戦へと発展した十段戦のタイトル

03 安満遺跡公園に将棋盤&駒セットの レンタルサービスが!

青空の下で将棋を楽しめるサービスを実施中。レンタルは1日200円。1台限りなので早い者勝ち。

問合せ TEL.072・648・4725(公園事務室)

関西将棋会館移転でさらなる将棋環境充実に期待

「桐山清澄杯」や「こども王将戦」などの全国大会や、「子ども将棋高槻サテライト教室」などに取り組んできた高槻。「西の聖地」は将棋をさらに身近にしてくれそうだ。